

事業活動（通常総会）報告書－1

1	活動名称	令和4年度 第14回通常総会 ※メール配信 会員110名（委任状含む）
2	実施日時・場所	令和4年4月5日（火） メール配信
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	「令和4年度 第14回総会」の議案について <ul style="list-style-type: none"> ・第1号議案 令和3年度 事業報告 ・第2号議案 令和3年度 事業決算書 ・第3号議案 令和4年度 事業計画（案） ・第4号議案 令和4年度 事業予算書（案）
4-2	総会の概要	メールによる議案承認 <ul style="list-style-type: none"> ・承認：返信がない方は、議案承認 ・未承認：事務局まで「未承認」と「その理由」に関してメールを返信 ※返信期限：4月19日（火）
4-3	対応	北海道コンクリート診断士会 会長、副会長、幹事、監査役、事務局

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5 実施状況	<p style="text-align: center;">【北海道コンクリート診断士会】 「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について</p> <p>Subject: 【北海道コンクリート診断士会】 「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について From: 北海道コンクリート診断士会事務局 <secretariat@hcd-net.jp> Date: 2022/04/05 11:06 To: undisclosed-recipients; ; BCC: 正会員 <seikaiin@hcd-net.jp>, 賛助会員・個人 <sanjokojin@hcd-net.jp>, 賛助会員・法人 <sanjohoujin@hcd-net.jp></p> <p>北海道コンクリート診断士会 会員各位</p> <p style="text-align: right;">令和4年4月5日 北海道コンクリート診断士会 事務局</p> <p style="text-align: center;">「令和4年度 通常総会および講演会」の会場開催中止について</p> <p>1.会場開催中止について 北海道における「新型コロナウイルス」の感染状況ですが、「蔓延防止処置」は解除されましたが依然、高い数値で継続している現状を踏まえ「北海道コンクリート診断士会」におきましても今年度の事業実施に関しまして検討してまいりました。 例年、4月下旬に開催を予定しております当会の「通常総会および講演会」についてですが、現状、会員の皆様の安全を最優先に確保するためには、この時期に多数の方が集合する状況は極力、回避することが重要と考えております。 つきまして、「令和4年度 通常総会および講演会」の会場における開催を中止させていただきます。</p> <p>2.メールによる議案承認 総会における「第1号議案～第4号議案」について承認をお願いいたします。議案および承認方法は、以下の通りです。</p> <p>①「令和4年度 第14回総会」の議案について ・第1号議案 令和3年度 事業報告 ・第2号議案 令和3年度 事業決算書 ・第3号議案 令和4年度 事業計画（案） ・第4号議案 令和4年度 事業予算書（案）</p> <p>②総会資料について ※当会HPのバナー【情報交換】にアップしています。 ●閲覧PW：HCD220307（半角）</p> <p>・未承認：承認されない場合は、お手数ですが事務局まで「未承認」と「その理由」に関してメールを返信願います。 ※返信期限：4月19日（火）</p> <p>・承認：返信がない方は、ご承認いただいたとさせていただきます。</p> <p>以上、宜しくお願いいたします。</p> <p>-- --</p> <p>----- 北海道コンクリート診断士会 事務局長 大内 義仁 (Ouchi Yoshihito)</p> <p>E-mail:secretariat@hcd-net.jp URL http://www.hcd-net.jp TEL : 090-8279-1783 〒065-0016 札幌市東区北16条東19丁目1-14 日本データサービス株式会社 設計診断部内 -----</p> <p>1 / 1 2023/03/08 9:11</p> <p style="text-align: center;">送信メール（2022年4月5日送信）</p>
--------	--

事業活動（講演会）報告書－ 1

1	活動名称	令和4年度 講演会 ※参加者：35名
2	実施日時	令和4年4月25日（月） 13時30分～15時00分（90分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称-1	「疲労とRC床版と繊維補強複合材料」
4-2	講義の概要	<p>○より良い構造物の設計のために 北海道における構造物設計研究小委員会の活動紹介 （北海道土木技術会コンクリート研究委員会）</p> <p>○鋼コンクリート複合構造物とは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複合構造とは ・複合構造発展の歴史 ・コンクリート構造物の補修・補強と複合構造物の関係 ・構造物の例 ・複合構造のメリット ・北海道内の特徴的な複合構造の事例 ・複合構造物の維持管理 ・複合構造物の設計上の課題 <p>○研究紹介 スタッドを用いた鋼板コンクリート合成版の研究紹介</p> <p>○おわりに</p>
4-3	講師（氏名・所属会社名）	北海道大学大学院工学研究院 土木工学部門 社会基盤マネジメント分野 教授 松本 高志 氏

事業動（講演会）実施報告書－2

5 実施状況写真

北海道コンクリート診断士会 令和4年度 講演会

疲労とRC床版と繊維補強複合材料

北海道大学 松本 高志

HOKKAIDO UNIVERSITY 北海道大学 構造デザイン工学研究室 1

疲労による事故の歴史

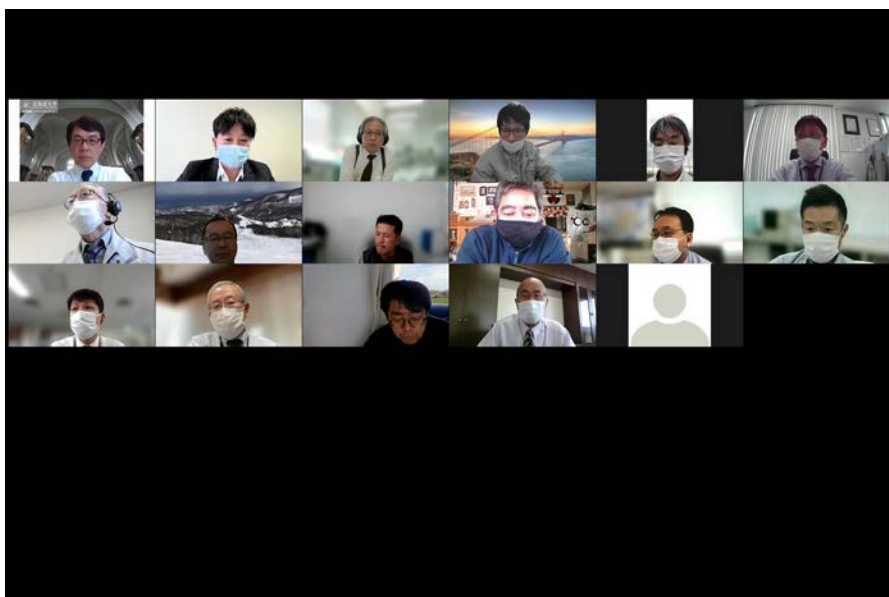
- 航空機墜落: コメット(1950年代, 英国), 日本航空123便(1985, 日本)
- 落橋: シルバー橋(1967, 米国)

(Photo by Keiichi Yamazaki)

(w/metronews.com)

- 突然で破局的な事故
- メカニズムは明らかにされているが、今なお繰り返される。

HOKKAIDO UNIVERSITY 北海道大学 構造デザイン工学研究室 6



事業活動（研修会・講習会等）報告書－ 1

1	活動名称	令和 4 年度 普及講習会 ※参加者：18 名
2	実施日時	令和 4 年 5 月 31 日（火） 9 時 30 分～11 時 30 分（120 分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	(1) 9:30～9:35 はじめに (2) 10:05～12:00 「コンクリート診断士試験における過去問題（択一）の解説他」
4-2	講義の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・コンクリート診断技術（試験の傾向） ・択一式問題（2020 年度および過去の類似問題）の解答・解説
4-3	講師（氏名・所属会社名）	<ul style="list-style-type: none"> ・日本データサービス(株) 設計診断部部長 木村 博史 氏

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5-1	実施状況写真	
<p>「コンクリート 診断技術と診断 士試験過去問題 の解答・解説」</p>	 <p>The screenshot shows a Zoom meeting in progress. At the top, there is a grid of 15 video thumbnails of participants. Below the grid, names are listed: 坂尻 尊彦, 斎藤 秀樹, 黒島 寛之, 菊地康宏, 西部克人, and 新井 宏規. The main part of the image is a shared PowerPoint slide. The slide title is '試験の傾向' (Exam Trends). It lists two main points: '● 四択択一式問題の傾向' (Trends in multiple-choice questions) and '● 文章のみの問題 (2021年度: 16題/40題)' (Text-only questions). The multiple-choice section notes that 6 out of 10 questions use photos or graphs and require practical experience and judgment. The text-only section discusses mortar expansion tests and lists four conditions that lead to higher expansion rates: (1) storage at 40°C vs 20°C, (2) 60% relative humidity vs 95%, (3) higher reactive aggregate content, and (4) replacement with fly ash.</p>	

事業活動（研修会・講習会等）報告書

1	活動名称	令和4年度 第1回コンクリート診断技術研修会 ※参加者:27名
2	実施日時	令和4年8月1日（木） 13時30分～15時00分（90分）（オンライン方式）
3	担当幹事	事務局
4-1	実施内容・名称	(1) 13:30～13:35 はじめに (2) 13:35～15:00「凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価:解析モデルから実構造物への適用まで」
4-2	講義の概要	(1) 話題提供の背景 (2) 凍害の診断 (3) 力学的合理性のある健全度評価を可能にするモデル (4) 実構造物の解析例 (5) 維持管理の連続性を指向した性能評価法 (6) まとめ
4-3	講師（氏名・所属会社名）	・北海学園大学工学部 社会環境工学科 准教授 金澤 健 氏

事業活動（研修会・講習会等）実施報告書－2

5-1	実施状況写真	
<p>「凍害を受けた既設構造物に対する力学性能評価：解析モデルから実構造物への適用まで」</p>	<div data-bbox="491 398 1436 869"> </div> <div data-bbox="491 878 1436 1339"> </div> <div data-bbox="491 1348 1436 1818"> <h3>凍害の診断 (1)</h3> <p>実構造物からコアを採取</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 蛍光含浸剤等でひび割れの入り方を観察 (a) ● 気泡間隔係数（空気量）を測定 <p>劣化原因の特定</p> <div data-bbox="590 1523 901 1646"> </div> <div data-bbox="925 1523 1252 1646"> </div> <ul style="list-style-type: none"> ● 圧縮強度/静弾性係数を測定 (b) ● 相対動弾性係数を測定 <p>劣化度の調査</p> <p>耐力（安全性）に関する対策の要否の判断</p> </div>	